

講師

閑田 徹志 氏

鹿島建設(株)技術研究所 建築生産グループ
上席研究員

・経歴

1988年 九州大学大学院修士課程修了
1988年 鹿島建設入社 技術研究所勤務
1994年 米国ミシガン大学建設環境工学科大学院派遣
1996年 鹿島建設 技術研究所復職
1998年 ミシガン大学大学院修了 Ph.D
2008年 日本建築学会賞 論文賞(RC構造物のひび割れ制御を目的とした解析技術とその応用に関する研究)
現在に至る
主な研究経歴
高韌性セメント複合材料の材料設計, 耐震部材への適用・実用化(1992~)
RC建築物の収縮ひび割れ挙動の解明と制御方法の開発(2000~)
超高強度コンクリートの開発(1990~)

収縮ひび割れを合理的かつ効果的に制御するため、ひび割れ発生 of 駆動力と抵抗力の定量的な比較に基づく制御設計システムを実用化し、多くの実工事に適用した。同システムは、①長期の乾燥収縮ひずみを短期データから予測する『乾燥収縮迅速評価システム』、②ひび割れの抑制に効果的な『ひび割れ低減コンクリート』、③ひび割れ発生リスクを予測する『ひび割れ解析技術』の3つの要素技術から構成される。講演では、制御設計システムとその要素技術について概説するとともに、実構造物のデッキスラブに適用した例を紹介し、その精度と妥当性について解説する。

コンクリート構造物の耐久性評価グループ

RC建築物の収縮ひび割れ制御システムとその実施工例

とき 2012年11月7日(水)

時間 15:00~17:00

場所 香川大学 工学部本館 6号館 6302教室

高松市林町2217-20

参加費
無料

参加申込書

締切
11/2

ご所属	お名前	電話番号	E-mail

申込 & 問合せ

香川大学社会連携・知的財産センター技術交流協力会
〒761-0396 高松市林町2217-20

TEL(087)864-2547 FAX(087)864-2549
E-mail ccip@eng.kagawa-u.ac.jp